

受 付 印	
収入印紙	円
予納郵便切手	円

氏 の 変 更 許 可 申 立 書

[この欄に 収入印紙 800円 をはる。]	はった印紙に押印しないでください。)
----------------------------------	---------------------

準 口 頭	関連事件番号 平成 年 (家) 第 号
-------	-----------------------

名古屋家庭裁判所 御 中 平成 年 月 日	申 立 人 (又は法定代理人など)の記名押印	愛 知 友 美 印
-----------------------------	---------------------------	---

添 付 書 類	申立人の戸籍謄本 (全部事項証明書) 氏の変更の理由を証する資料【婚氏続称や縁氏続称をした申立人が婚姻前の氏や縁組前の氏に戻ることを求める場合に婚姻前 (養子縁組前) の申立人の戸籍 (除籍, 改製原戸籍) から現在の戸籍までのすべての謄本の提出をしていただく場合もあります。】 同一戸籍内にある15歳以上の者の同意書
---------	---

申 立 人	本 籍	〇〇県〇〇市〇〇町一丁目〇番〇号			
	住 所	〒 - 市区 一丁目 番号	自宅 ☎ 052 ()	ハイツ 号	()
	連 絡 先	〒 -	携帯 ☎ 090 ()	注) 裁判所からの特別送達郵便を上記住所以外の場所で本人が受領しなければならぬ場合には, その場所 (居所) を記入してください。 ()	
	(フリガナ) 氏 名	アイチ トモミ 愛 知 友 美	大正 昭和 平成	〇年 〇月 〇日生	職 業 会社員
	本 籍				
	住 所	〒 -	自宅 ☎ ()	()	
	(フリガナ) 氏 名		昭 和 平 成	年 月 日生	職 業

申 立 て の 趣 旨

申立人の氏〔 愛 知 〕を〔 岡 崎 〕と変更することの許可を求める。

申 立 て の 理 由

1. 外国人 (通称)と 昭和・平成 年 月 日婚姻した。

② 戸籍法第77条の2の届出を 昭和・平成 年 月 日にした。

3. 通称として永年使用した。(使用を始めた時期 昭和・平成 年 月)

4. その他。

(氏の変更を必要とする具体的な事情)

申立人は、離婚の際、同居する小学校に通学している子供の氏を変更したくないとの理由から、平成〇〇年〇〇月〇〇日に戸籍法第77条の2の届出をして婚姻中の氏である「愛知」を称することにしました。

しかし、このたび次のとおり氏を変更しなければならなくなりました。

【 注) 氏を変更しなければならない具体的な理由を記入してください。 】

同籍している子供も、氏が変わることを了解してくれています。

上記の記載は参考例です。

(備 考)

